

CHRIS KIM
PRECISION COMPONENTS

BOTTOM BRACK GREASE GUIDE

		CONDITIONS		
		DRY	AVG	WET
RIDES PER WEEK	0/2	12A	6A	6B
	3/4	12A	6A	3B
	5/7	6A	6B	3B

ボトムブラケット・グリースガイド

左側

ブルーゾーンの横方向：コンディション

DRY=ドライ/AVG=通常/WET=雨など

ブルーゾーンの縦方向：一週間でのライド数

5/7=5日～7日

3/4=3日～4日

0/2=0日～2日

右側

左側グレイゾーンの数字：新しいグリースを塗る前に必要な月数

左側グレイゾーンのアルファベット：グリースのタイプ

A=優良防水グリース

B=プレミアム合成防水グリース

ジェネラル・レコメンデーション（総合的なサービスのお薦め）

・使われていたグリースの種類を換える時、古いグリースは全て拭きとる事をお薦め致します。違うグリースが合うかどうか判断するのは難しいですが、合わないグリース同士を混ぜて使う事は危険ですのでおやめください。

・インジェクションツールを使用してグリースをベアリングに注入する時、ゆっくりとグリースを注入し、ツールを（内部のベアリングレースも同時に）交互左右に回して使用して下さい。この方法によって、グリースがベアリング全体に行き渡り、余分なグリースがシールを押し除かなくても通り越していきます。

・極度に汚れたベアリングの場合、砂だらけで、堅くなっています。シールとスナップリングを取り外し、オーナーズマニュアル（説明書）に書いてあったように洗浄のプロセスに従うことをお薦め致します。不完全ですが、素早く直したい方は、グリースをベアリングに注入し、ベアリングを回し、ベアリングがスムーズになり、余分なグリースが汚れていない事を確認できるまでリピートして下さい。

・コンディションが悪い時に走る場合、汚れを寄せ付けないようにするために、ベアリングにグリースをたくさん注入して下さい。

・グリースが足りなくなった場合、ベアリングのボールが円滑に動くように、少量のグリースを頻繁に注入して下さい。

セラミック・ベアリング

セラミックのボールは、少量のプレミアム合成防水グリースだけで最適のパフォーマンスを発揮します。頻繁に少量のグリースを付け加えるだけで、ベアリングがスムーズに速く回り続けます。グリースを注入しない期間が長かったり、悪いコンディションで走る場合は、グリースをベアリングに一杯になるまで注入する事をお勧め致します。

さらにChris Kingのボトムブラケット・インジェクターツールについて知りたい方は Chrisking.comへ。